

☆☆☆学校薬剤師に関する最近の話題☆☆☆

☆学校における、食物アレルギーにご注意を!!

担当の学校において、エピペンの研修等実施状況をご確認いただく事をお勧めいたします。

卵や牛乳、小麦などの食物にアレルギーがある児童生徒は、全体の4.5%にあたる45万3962人に上ることが、全公立小中高校を対象とした文部科学省の調査で分かった。

2004年の前回調査の32万9423人(2.6%)に比べ、9年間に人数で1.4倍、比率で1.7倍に増えた。

調査は一昨年12月、東京都調布市で給食を食べた小5女児が死亡した事故を受けて、昨年8月、小中高約2万9000校に通う1015万人を対象に実施。その結果、食物アレルギーがある児童生徒は、22人に1人の割合でいることが分かった。9年ぶりに調査した同省は「予想以上の増加。食物アレルギーを持つ子供が増えているのに加え、調布市の事故後、意識が高まったことで、学校による把握が進んだ可能性がある」とみて、今後、有識者と詳細な分析を進める。

蕁麻疹や息切れ、強い腹痛など、複数の症状が出る「アナフィラキシー」の発症経験がある児童生徒は4万9855人(0.5%)。症状を和らげる自己注射薬「エピペン」を2万7312人(0.3%)が持っていた。学校でエピペンを使った事例は08年4月から昨年8月までに408件あった。

☆保健室に「水銀を使った体温計」は、放置されていませんか？

担当の学校において、「水銀を使った体温計」の使用状況の調査をお勧めいたします。

世界保健機構(WHO)は、水銀を使った体温計と血圧計の使用を2020年までにやめるとする指針をまとめたと発表した。熊本で採択された「水銀に関する水俣条約」の趣旨に合わせ、世界で「水銀を使わない医療」の確立を目指すという。

水俣条約は水銀を使った計測機器の製造、輸入、輸出について、20年までの原則禁止を定めた。途上国にはさらに10年間の延長が認められるが、WHOは条約で各国が作成するよう定めた水銀規制計画で、電子式体温計などに切り替える施策を盛り込むよう求めるという。

水銀の計測機器は安価で信頼性が高いため病院などで幅広く使われ、特に途上国では主力だ。WHOのマargaret・チャン事務局長は「条約の署名で水銀の悲惨な健康的影響から世界を永遠に守る長い道のりに立った」と述べ、各国の協調した取り組みを促した。

千葉県学校薬剤師会員の先生方には、すでに封書にてご連絡させて頂いておりますが、本年度も下記講習会を開催いたします。奮ってご参加ください。

平成 25 年度学校保健講習会及び薬物乱用防止教室講習会
(兼薬物乱用防止教育専門指導員養成講座) 開催のお知らせ

標記研修会を下記のとおり開催致しますので、御出席下さいますようお願い致します。なお、御出席下さいます方は、FAX (043 - 248 - 0646) にて お送り下さいますようお願い申し上げます。

記

日時：平成 26 年 2 月 23 日 (日) 13:00 ~ 16:30

場所：千葉県薬剤師会会議室 (千葉市中央区問屋町 9 - 2)

※ 本研修会は、日本薬剤師研修センター研修認定薬剤師受講シール対象研修となります。

※ 当日、薬物乱用防止教育専門指導員養成講座認定証を受付にてご提出下さい。薬物乱用防止教育専門指導員養成講座認定証をお持ちでない先生は、写真(3cm×2,5cm)をお持ちの上、ご参加下さい。その際、写真裏面に支部名、ご氏名を記入の上ご持参下さい。

※ 駐車場はございませんので、車でのご来場はご遠慮下さい。

～ プログラム ～

(12:30 ~) 受付

(13:10 ~ 14:30) ~ 学校保健講習会 ~

「災害時の学校薬剤師の活動と学校における地震防災対策について」

講師：岩手県学校薬剤師会 副会長 畑澤昌美

(14:45 ~ 16:15) ~ 薬物乱用防止教室講習会 ~

「警察が行う薬物乱用防止教室について」

講師：千葉県警察本部生活安全部少年課 担当職員

切らずにFAXして下さい

支 部 :

担 当 校 :

氏 名 :

申込締切期限：平成 26 年 2 月 14 日 (金)
(申込先FAX) 043 - 248 - 0646